

## 5. 成果の論文発表・口頭発表等

### 1 断層帯の三次元的形状・断層帯周辺の地殻構造解明のための調査観測

#### a. 制御震源地震探査による地殻構造の解明

平成 21 年度

- 1) 著者 : Sato, H., S. Abe, N. Kato, and T. Iwasaki

題名 : Recent progress on the imaging of seismogenic source faults in Japan  
(口頭)

発表先 : HOKUDAN International Symposium on Active Faulting, In Commemoration  
of the 15th Anniversary of the 1995 Great Hanshin-Awaji Earthquake  
(Hokudan Earthquake Memorial Park in Awaji City, Awaji Island,  
Japan)

発表年月 : 2010 年 1 月 19 日

- 2) 著者 : Hiroshi Sato, Susumu Abe, Takaya Iwasaki, Naoko Kato, Eiji Kurashimo  
& Naoshi Hirata

題名 : Contribution of recent seismic profiling for constructing source fault  
models in Japanese islands (口頭)

発表先 : The 3rd SCEC-ERI Joint Workshop on “Earthquake Hazards in Urban Area”  
and “Toward Constructing Forecast Systems of Earthquakes” (ERI,  
Tokyo, Japan)

発表年月 : 2010 年 3 月 16 日

- 3) 著者 : 佐藤比呂志・阿部進・蔵下英司・岩崎貴哉・石川正弘・新井隆太・加藤直  
子・平田直

題名 : 伊豆-小笠原弧の沈み込みと関東のテクトニクス

発表先 : 研究集会「首都圏における地震テクトニクス」

発表年月 : 2010 年 3 月 18 日

学会誌・雑誌等における論文掲載 なし

マスコミ等における報道・掲載

- 1) 報道・掲載された成果 (記事タイトル) : “切迫度” ふまえ構造分析 神縄・国  
府津-松田断層帯 本格調査へ

対応者氏名: 佐藤比呂志

報道・掲載機関 (新聞名・TV名) : 産経新聞

発表時期 : 2009 年 5 月 25

国際・国内の別 : 国内

- 2) 報道・掲載された成果（記事タイトル）：神縄・国府津 - 松田断層帯 本格調査

へ

対応者氏名：佐藤比呂志

報道・掲載機関（新聞名・TV名）：MNS 産経ニュース

発表時期：2009年5月25

国際・国内の別：国内

- 3) 報道・掲載された成果（記事タイトル）：神縄・国府津 - 松田断層帯重点調査観

測へ

対応者氏名：岩崎貴哉

報道・掲載機関（新聞名・TV名）：東京大学地震研究所ニュースレター Plus

発表時期：2009年10月

国際・国内の別：国内